



FUJIEDA SOUTH ROTARY CLUB
藤枝南ロータリークラブ会報

2017-2018年度 R1テーマ
ロータリー:

変化をもたらす

♪ソング…君が代・奉仕の理想
♪ソングリーダー…古川賢吾君



例会：毎週金曜日小杉苑
藤枝市青木2-35-30 TEL:054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL:054-647-2300
E-mail: club1991@fujieda-rotary.org FAX:054-647-2040

会長：江崎直利 副会長：飯田敏之
幹事：桑原茂 副幹事：漆畑雄一郎

第1263回

通常例会 / 小杉苑



伊勢・岐阜
親睦旅行
2011.6.18-19



副会長報告

飯田 敏之君

皆さんこんにちは。
今週も江崎会長の
代行を務めさせて
頂きます。



私も、いよいよ今月
の24日は次年度
会長幹事のベッツが開催されます。

ああ、始まるなあ！という感覚は実はあまり湧き
上がらないのですが、会長代行をいつになくたく
さんさせて頂いておりますから・・・なんて言うと、
嫌味に聞こえますが(笑)。

また、今回は奥様のご尊父 ガバナーまでされた
勝山國太郎さんがお亡くなりになっての事、江崎家

としてもご葬儀に携わることとなるでしょう。
ロータリーの後輩として、ご冥福をお祈りいた
します。

私ごとですが 3月1日の昨日、いつになく家族が
誕生日会してくれました。 前日、娘から「明日の
夜は居るの？」と聞かれ (ああ、こいつら俺の
誕生日をだしに ケーキでも買ってくるつもり
だな) と思った私ですがいつもの 琉球堂で泡盛
飲んで、居酒屋のかりんへ行って8時半に家に
帰りました。食卓へ行くと定番の手巻き寿司パー
ティーが始まっておりました。

そのあと、女房から「宮古島民謡集」、長女から「藤枝・
焼津の古い写真を編集した写真集」、次女からは
明るい色目の「ネクタイ」、心温まる夜でした。
早生まれの58才、ここ最近誕生日にも家に
いない事が多く、おめでとうの言葉にも、いやあ

もうガキじゃないんだからと言って適当な誕生日を過ごしておりました。でも昨日ある人に言われました。「この年になれば 誕生日は自分を生んでくれた親に感謝する日にするんだよ」と、私も心入れ替えて、ゆうべは母にお礼を言えた 気持ちのいい夜でした。

■ 理事会報告 桑原 茂君

- ・4.5月プログラムについて、承認されました。
- ・新会員について、数野自動車株式会社 取締役数野晴紀さんの課員推薦状が承認されました。
- ・お花畑でお話会について、4月15日(日) 10:00~13:00 華笑園にて第10回お花畑でお話会例会が開催されます。
- ・2018-2019年度組織表について 承認されました。
- ・地区研修・協議会について、新役員・理事と3年以内の新会員に参加していただく事が承認されました。
- ・磐田 RC50 周年式典参加について、江崎会長・桑原幹事が出席します。ご祝儀は慶弔規定により3万円になることが承認されました。
- ・事務局の休暇について、承認されました。MU表で御報告させていただきます。

■ 幹事報告 桑原 茂君

- ・2018年度3月のロータリーレートは、1ドル=108円と本部より連絡がありました。
(参照:2月のロータリーレート=110円になります)
- ・英字版 Rotarian が届きました。

■ 出席報告 瀧脇 一啓君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
39/47 82.97%	40/47 85.10%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)
○植田君 ○内山君 ○樽井君 江崎直君
池ヶ谷君 川口君 佐野裕君 藪崎君

■ スマイルBOX 瀧脇 一啓君

- ・誕生プレゼントありがとうございます。
60過ぎると疲れが抜けない事を実感します。
竹田 敏和君

- ・本日より4か月古川会員がソングリーダーになります。加藤会員も次年度の登板もあるかもしれません。引き続き特訓をお願いします。

中山 恵喜君

- ・誕生日プレゼントありがとうございます。

富澤 賢一君

- ・皆様こんにちは。本日江崎会長は欠席となります。ご自身の体調はよろしいと思われますが、義理のお父様が亡くられました。ご冥福をお祈りいたします。

桑原 茂君

- ・結婚記念のプレゼントありがとうございます。3月5日が記念日です。今でも愛し合っています。

伊藤 恒夫君

- ・昨日、誕生日でした。産んでくれた母に感謝です。

カルロス飯田 敏之君

スマイル累計額 485,980円

■ 会員卓話



若林 秀典君

年1回会員卓話をしている感があり、しかも一人で30分も頂いて会員の皆さんにとっては迷惑な話かもしれません。今回は何の話にしようか迷いました。歴史が好きなので歴史にしようか、経済も好きで貨幣の話にしようか、それとも国際政治の話がいいのかなと思ったりして結局、自分の趣味のお宅の話にしました。

「戦争兵器について」

戦争が好きということではなく、歴史が好きでいろいろな過去の戦を読んでみると戦いにおける武器の使用法、戦術のあり方によって勝敗を左右することがあります。例えば、1941年12月のマレー沖海戦です。巨艦巨砲時代の海戦で日本の陸軍航空隊が、イギリスの東洋艦隊の戦艦「プリンスオブ・ウェールズ」、重巡洋艦「レパルス」を魚雷攻撃、爆弾攻撃で撃沈させたことです。当時の戦術で飛行機が戦艦を沈めるなんて考えがありませんでした。日本軍があみだしたこの画期的な戦法が他に有効に活用できなかったのか、当時の上層部の視野の狭さがうかがい知れます。ただし、

英国の戦艦の艦長も飛行機の攻撃に曝されている時も、航空隊に救援を依頼しなかったということなので上の人の決断も結果が良ければオーライということになります。

戦争の兵器についてはいろいろな考えがあります。太平洋戦争中の日本軍の考えは命と引き換えに戦果を出す（各種の特攻兵器）という作戦で、ドイツであれば訓練した人間の命を無駄にするという考えはなく、脱出するハッチは各兵器にできるだけとりつけました。アメリカでは大量生産できる兵器を開発し、使い捨てのように使用していました。

21世紀に入り、兵の命の価値も上がりましたが、兵器の値段も上がりました。これからはゲーム感覚でできる無人兵器がどんどん投入されるようになるでしょう。殺戮する兵器の中で非人道的であるという兵器の禁止というものもありますがそもそも戦争というものがなければこんな矛盾した議論もないのではないのでしょうか。国のトップに立つ指導者の考え次第でしょうが、安易に武力行使するというだけでは是非、やめていただきたいと思います。

■ 今週の一言

杉浦 聡君

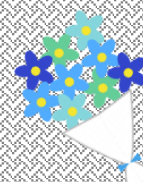


握手をすると、なんだかうれしい。両手で握手をすると相手の熱意が伝わってきてなおさらうれしい。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
3/9(金) 第1264回	IGM 報告	
3/16(金) 第1265回	IGM 報告	
3/23(金) 第1266回	会員卓話	
3/30(金) 第1267回	早朝例会②	

3月のお祝い おめでとうございます





■ 今週のこの人

杉浦 聡君



飯田副会長
奮闘続く！



新、ソングリーダー
修業じゃ！

(担当／杉浦君)